

## 編集後記

「人の振り見て我が振り直せ」。純朴な幼少の頃に響いた言葉であり、それ以来、ふとしたときに自問する。「人の振りを見る」と、心理学的には、1.批判(自分は大丈夫)、2.同情(かわいそう)、そして3.共感(自分もそうなるかもしれない)の三種類の感じ方を人はするらしい。言うまでもなく、3.共感するからこそ、「我が振りを直せ」る。

「マンガ『北斗の拳』は情報量が多い。1ページを読破するのに数時間はかかり、飽きることはない」。これは、とある予備校教師の言葉。「その画力故に人物の表情はもとより背景に描かれている雲の動きが意味するところを考え始めると、数時間を優に要する」というのである。枠にとられない自由な発想に新鮮さを感じたが、奇人の発想だと批判的に捉えて「自分はこんな風にはならない」と思った。

最近、マンガ『バガボンド』の主人公・宮本武蔵のセリフに蒙が啓かれた。「このあたりは戦争に巻き込まれていないので、木々が大きく成長している」背景の描写も研ぎ澄まされていたことに畏敬の念を抱いた。くだんの予備校教師の言葉にこの時初めて共感し、何十年かかって「我が振りを直せ」た。マンガの背景を楽しむのも悪くはない。ただ、喜んでばかりはいられない。

年を取るにつれて外見が父親に似てきたなあと思う。しゃべり方や声の質もそうである。尊敬する反面、最も身近な教師である。年を取ることへの嫌悪感なのか、とにかくやで仕方がない。周囲にも同情してもらいたい。こればかりは「我が振りを直す」ことは難しいのだから...

(仲野友英)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長：小森 彰夫 副会長：吉田 善章(推薦委員長:学会賞,男女共同参画委員長) 白谷 正治(推薦委員長:研究助成)  
常務理事：室賀 健夫(総務委員長)  
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員会プログラム委員長)  
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 小野 靖(年会運営委員長) 岸本 泰明(研究部会連絡委員長)  
草間 義紀 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹  
佐々木浩一(企画委員長) 白神 宏之 豊田 浩孝  
長谷川 晃 波多野雄治(編集委員長)  
監 事：利根川 昭, 森田 純子

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)  
エディタ：金子俊郎(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)  
編集委員：安堂正己(量研機構), 石野雅彦(量研機構), 稲垣 滋(九大), 伊庭野健造(阪大), 太田貴之(名城大), 大西直文(東北大), 小田昭紀(千葉工大), 小田卓司(ソウル国立大), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 齋藤和史(宇都宮大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 清水昭博(核融合研), 須田善行(豊橋技科大), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 龍野智哉(電通大), 近田拓未(静岡大), 仲野友英(量研機構), 西塚直人(NICT), 比村治彦(京都工繊大), 村上朝之(成蹊大), 八木重郎(核融合研), 八柳祐一(静岡大), 柳 長門(核融合研), 余語覚文(阪大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第93巻第6号

編集・発行  
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷  
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2017年(平成29年)6月25日  
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。